

下野市立薬師寺小学校総合的な学習の時間 全体計画

【総合的な学習の時間の目標】
 (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。
 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

【学校の教育目標】
 ふるさとを愛し、夢に向かって高め合える子を育む
 すすんで学ぼう
 心をみがこう
 体をきたえよう

Ⓢ **【小中一貫教育の目標・目指す児童生徒像】**
 ・自ら学んで互いに高め合える子
 ・心豊かで助け合える子
 ・健康でたくましい子

【児童の実態】
 明るく素直で、言われたことはきちんとできるが、自主性や粘り強く取り組む力がやや弱い。

【地域の実態】
 昔からの農村地帯と新興住宅街があり、住民同士での繋がりがあまりない地域も見られる。学校に対しては協力的な家庭も多いが、家庭によって差が大きい。

【総合的な学習の時間の目標】
 (1) 「ふるさと薬師寺」に視点をあて、地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付く。
 (2) 「ふるさと薬師寺」に関わる地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しを持って情報を集めたり、調べて得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。
 (3) 「ふるさと薬師寺」に関わる地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、自己の生き方を考えたり、互いのよさを生かしながら自ら進んで地域社会に関わろうとしたりする態度を育てる。

【保護者の願い・地域の願い】
 ふるさとを愛する心を持ち、地域の良さを見つけたり、地域との繋がりを感じたりしながら、自らが地域の一員として、地域と共によりよく生きていこうとする気持ちを持てるようになってほしい。



【内容】

学年		3年	4年	5年	6年
テーマ					
探究課題		ふるさと薬師寺の良さを見つけよう (地域)	ふるさと薬師寺のやさしさを見つけよう (福祉)	ふるさと薬師寺の産業と環境を知ろう (環境)	ふるさと薬師寺の歴史と文化を知り、将来の自分を見つめよう (歴史・キャリア)
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技能	ふるさとの特色やそれに携わる人々の工夫が分かる	ふるさとの福祉の現状や、それに携わる人々の工夫や努力が分かる	ふるさとの産業や環境のよさとそれに携わる人々の願いが分かる	ふるさとの歴史や文化と自分たちの生活との関わりが分かる
		情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。		情報を比較・分類・関連付けるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	
	思考力、判断力、表現力等	課題の設定	自分の関心からふるさとについての課題を設定し、解決方法を考えて追究している。	ふるさとの思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しを持って追究している。	
		情報の収集	教師の支援により手段を選択し、情報を収集している。	自分なりの手段を選択し、情報を収集している。	
		整理・分析	問題状況における事実や関係を、事象を比較したり分類したりして理解し、多様な情報の中にある特徴を見付けている。	問題状況における事実や関係を、整理した情報を関連づけて理解し、多様な情報の中にある特徴を見付けている。	
		まとめ表現	相手に応じてわかりやすくまとめ、表現している。	相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、表現している。	
振り返り	学習したことを振り返り、生活に生かそうとしている。	学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。			
学びに向かう力、人間性等	主体性	課題解決に向けて、探究活動に進んで取り組もうとしている。	課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組んでいる。		
	協働性	課題解決に向けて、身近な人と協働して探究活動に取り組んでいる。	課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組んでいる。		
	自己理解 他者理解	自分のよさや自分のできることに気づき、課題解決に向けて取り組んでいる。 自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとしている。	自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組んでいる。 異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組もうとしている。		
	地域貢献 社会参画	自分とふるさととのつながりに気づき、ふるさとの活動に参加しようとしている。	自分とふるさとの関わりを考えながら、進んでふるさとの活動に参加しようとしている。		

【学習活動】
 ・地域の実態、児童の実態を踏まえ、探究課題を設定する。
 ・地域の人、もの、ことを生かした学習活動を行う。
 ・学習成果を表現する場を設定する。
 ・年間1テーマでの取組を基本とする。

【指導方法】
 ・児童の課題意識を連続、発展させる支援と工夫を行う。
 ・個に応じた指導の工夫を行う。
 ・体験活動を重視する。
 ・各教科等との関連を重視した指導を行う。
 ・言語により整理分析したり、まとめ表現したりする学習を重視する。
 ・協働的な学習を充実させるため、思考ツールを積極的に活用する。

【指導体制】
 ・全校指導体制を組織する。
 ・運営委員会における校内の連絡調整と指導体制を確立する。
 ・ワークショップ研修を重視する。
 ・メディアセンターとしての余裕教室及び学校図書館の整備・充実を図る。
 ・地域の教育資源をデータ化するとともに、日常的な関わりを行う。
 ・学級をこえた学年体制での指導を積極的に行う。
 ・地域の人々、外部指導者の協力を積極的に得る。

【学習評価】
 ・ポートフォリオを活用した評価の充実を図る。
 ・観点別学習状況を把握するための評価規準を設定する。
 ・個人内評価を重視する。
 ・指導と評価の一体化を充実する。
 ・授業分析による学習指導の評価を重視する。
 ・期末、学年末には指導計画を評価・改善し、次年度の計画に生かす。

【各教科等との関連】

国語	社会	算数	家庭	外国語活動	生活科	特別活動
・自分の思いや考えが相手に伝わるように表現する力 ・相手が伝えたい事柄を正確に理解する力 ・言語についての知識や理解、技能	・社会的な事象に関心を持ち、進んで調べようとする態度 ・統計、資料、年表用を読み取り活用する力 ・観察や調査した事柄を関連付ける力	・資料の整理の仕方、データの読み取り等の思考力	・日常生活に必要な基礎的、基本的な知識及び技能 ・家庭生活をよりよくしようとする力と実践的な態度	・異なる言語や文化を理解する力 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度	・身近な人々、社会、自然と関わる力 ・自分自身や自分の生活について新たな気づきをする力 ・生活上必要な習慣や技能	・話し合いの仕方 ・集団をよりよく指定校とする意欲及び態度 ・自発的、自主的に活動を進める力

【地域との連携】

- 地域資源の活用
- 関係機関の活用
- 地域の人々の協力や支援

◎地域の文化遺産における体験活動を通して、歴史や文化に対する関心を高め、歴史あるふるさとへの誇りや愛着を育てることをねらい、ふるさと体験学習を実施する。